

# 大雨に備える

あなたと、家族、地域のために

# 命を守る、行動を



自宅の浸水の深さを確認する市内の山谷さん一家

避難の  
タイミング  
はいつ？

## ☑ 警戒レベル4「避難指示」までに全員避難

避難情報のレベル4が、従来の避難勧告と避難指示（緊急）から「避難指示」に一本化。レベル3は「高齢者等避難」に、レベル5は災害が発生するなど、安全に避難できない状況で発令する「緊急安全確保」に変わりました。レベル4までに必ず全員が避難してください。

警戒レベル	状況	行動を促す情報	市民が取るべき行動
5	災害発生または切迫	<b>緊急安全確保</b> ※必ず発令するものではない	<b>命の危険 直ちに安全確保！</b>
~~~~~ 〈警戒レベル4までに必ず避難！〉 ~~~~~			
4	災害の恐れ高い	<b>避難指示</b> ※これまでの避難勧告のタイミングで発令	<b>危険な場所から全員避難</b>
3	災害の恐れあり	<b>高齢者等避難</b>	<b>危険な場所から高齢者などは避難</b> ※高齢者など、要支援者以外でも危険を感じたら自主的に避難
2	気象状況悪化	信濃川早期警戒情報 大雨・洪水注意報	避難の準備・確認 浸水しない場所へ
1	今後気象状況悪化の恐れ	早期注意情報	災害への心構えを高める

自然災害が激甚化、頻発化する近年。災害は突然やってきます。昨年6月に全世帯へ配布した洪水ハザードマップなどを活用しながら、家族で命を守るための「備え」を確認しましょう。  
 関危機管理防災本部 ☎39・2262

避難は  
どこへ？

## ☑ 長岡方式の避難行動で逃げ遅れゼロ

「避難」とは「難」を「避」けること。避難先は市の避難場所だけではありません。新型コロナウイルス禍での感染リスクも考えながら、在宅避難、車での移動、市の避難場所といった「分散避難」を今から検討してください。

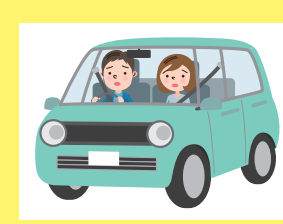
### まずはこちらの行動を

1 自宅の上の階に避難



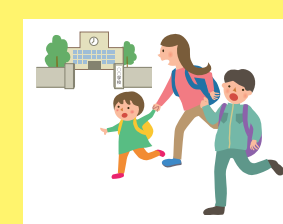
または

2 浸水しない場所へ車などで避難



### 1・2が困難な場合

3 ためらわずに市の緊急避難場所へ



## 長岡方式の避難行動で、早めの避難を！

田村 圭子 さん

新潟大学教授  
長岡市防災アドバイザー

災害の恐れがある場合には、家族やご近所、知り合い同士で声を掛け合い、共に避難する「自助・共助」が大きな力を発揮します。

長岡方式の避難行動に沿って、信濃川早期警戒情報やレベル3のタイミングで、危険な場所から車などで早めの避難をお勧めします。レベル4（避難指示）では、浸水想定地域からの車の移動は危険な場合があります。一人ひとりが早めの避難を徹底し、水害による犠牲者ゼロを目指しましょう。

#### ポイント

- ハザードマップで確認し、浸水の深さと自宅の階数から可能な場合に
- 3日以上の食料や水を備蓄
- 車は浸水しない場所に移動

#### ポイント

- 降雨前に早めに移動
- 浸水しない知人・親戚宅などを避難先として事前に確保

#### ポイント

- 避難は車ではなく徒歩で
- 食料や水、感染症対策品（マスク、体温計など）を持参